

IKI

KEIAI UNIVERSITY CAREER CENTER

2023.3月号 (通巻第11号)

vol.
08

press



4年後の未来は、
ずっと先の自分の礎になる。
だから今、できることを話したい。

新たな学園のシンボルとして 稲毛キャンパスに“新教育棟”が 2024年春 完成予定!



MESSAGE

輝かしい未来を築くために
学生一人ひとりに親身なサポートを

学生の皆さんは今まさに世の中が大きく変化し、予測が困難な時代を生きています。そのような時代を生き抜くためには、一生涯学び続けることが大切です。特に大学4年間はできる限り多くのことを学び、何事にもチャレンジし自分の可能性をできる限り広げてほしいと思います。学生時代は「教えてもらって学ぶ」ことが多いと思いますが、社会人は「自律的に成長することが求められている」という点が大きな違いです。一言で言うと「わかる」から「できる」「自ら実践する」ことが求められています。

そのような観点からキャリアセンターでは、本学の学生が生涯にわたり豊かなキャリアを構築し、社会に貢献できる人材となれるよう、様々なプログラムを1年次の基礎科目から段階的に提供しています。2年次には業種・業界・職種の研究、3年次には課題解決型授業(PBL型授業)を通して、企業の課題を学生目線で解決する能力を養うことができます。また、インターンシップによる就業体験により、社会のルール、組織で働くために必要な考え方や知識等を身につけることができます。

このような様々な取り組みにより大学時代に自分の視野を広げ、一人ひとりの学生が輝かしい未来を築けるよう、キャリアセンターのスタッフは皆さんを全力でサポートしていきます。

敬愛大学キャリアセンター長
中山 雄二



CONTENTS

- | | | | |
|----|------------------------------------|----|----------------------|
| 2 | キャリアセンター長よりメッセージ | 13 | 【就職支援 実践講座】就職フェア |
| 3 | キャリア教育 | 15 | 内定者×就活生 座談会「就活本音トーク」 |
| 6 | インターンシップ | 18 | 就活Q&A |
| 9 | 【学外活動】2022 CHIBA University Press | 19 | 卒業生インタビュー |
| 10 | 【学外活動】千葉限定CAREER INTERCOLLEGE 2022 | 21 | チバイチバンプログラム |
| 11 | 【就職支援 実践講座】就活セミナー | 22 | 就職状況 |

キャリアを創造する 4年間の学び

敬愛大学で「なりたい自分」「ありたい姿」を描こう！



目標とする 内定獲得へ！

選択(4年次)

就職フェア



学内企業説明会・選考会



未来創造

自分の手で未来を拓こう！

社会の中で自分の役割を発見して、自分らしい生き方を実現していくための大学4年間は、皆さんが社会で生きる力を育む大切な時間です。本学では、1、2年次は自分自身と向き合って自己理解を深め、社会人基礎力（本学ではチバイチバン力）の3つの要素である「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」を養っていきます。その土台を築いたうえで3年次には、企業での就業体験（インターンシップ）への参加や実際の企業の課題解決（Problem Based Learning）を通じて、その仕事に就く能力が自らに備わっているかどうかを見極め自分自身の未来創造へつなげていきます。

本学のキャリア教育は、学生自身のキャリア形成を促すため授業運営にかかわる教員・職員が学生の現状や希望を把握し、キャリア科目に限らずさまざまな専門科目や学内外活動を通じて学生を支援していきます。また、キャリアセンターが主催する各種の就職支援イベントや個別面談などを通じて、一人ひとりの学生の成長やニーズに合わせた対応を行っています。本学ならではのステップアップ式のきめ細かなキャリア形成支援で、皆さんの可能性を最大限に引き出すことを目指しています。



就業体験
 ・体験を通じ、
 価値観/仕事の軸/
 やりがいなどを育む
 ・将来の選択肢を広げる



人間力養成は4年間の学びとともに

1年次から「今の自分」と「目標とする自分」を明確にして、社会が求める人間力を身につけるため、4年間の学びとともに着実にステップアップします。

自分を知り、働く意識を育み、将来を思い描く

1年次 キャリアデザインを学ぶ

大学を活用し異なる考え方に触れることで視野を広げ、卒業後の社会生活をイメージして「将来のなりたい自分やありたい姿」を実現するために、自分の職業人生を設計し、実現に向けた行動ができるようになることです。つまり、これからの学生生活を主体的に過ごす姿勢を身につけることを目標とします。

キャリアプランニング

「キャリアデザインを学ぶ」で設計した「将来のなりたい自分やありたい姿」に近づくために必要な社会人基礎力、即ち「チバイチバン」力について知識を深め、今後の学生生活を過ごすうえで、「将来のなりたい自分やありたい姿」に近づくための能力を育むことを目標としています。

2年次 キャリアディベロップメント

「キャリアデザインを学ぶ」と「キャリアプランニング」を深掘り。会社組織の構造についての理解を深めたり、企業を取り巻く環境変化がその企業の事業にどのように影響しているかなど、主体的に調査分析をします。また、これらを通じて自身のキャリアについて論理的に述べる表現力・コミュニケーション能力を育みます。



企業の魅力発見

企業研究、業種・業界・職種研究をします。地元千葉県を代表する企業を招聘し、企業がどのように社会とかかわっているのかを理解し、各種業界の知識を身につけます。就職活動に対する自覚を持ち、内定獲得に向け邁進します。

3年次前期 社会や企業に触れ、知識を深め働く意欲を高める

実践的キャリア演習I (PBL※ I)

地元企業を題材にその事業展開の分析を通じて、業界理解を深めつつ、企業の課題を多角的に考えます。組織構造（ヒエラルキー／カンパニー／マトリクスなど）や部署における役割についての理解なども深めます。



3年次後期 就職活動に向けた選択肢を得て、必要なスキルや知識を涵養する

実践的キャリア演習II (PBL※ II)

社会と自身の接点を見出し、能動的なかかわりを模索します。企業が抱えている課題に向き合い、多様性を理解し高いコミュニケーション力を図り、協働して目的を達成できるよう、思考・判断・実践する力を身につけます。



※PBL: Problem Based Learning (課題解決型授業)

未来につながるインターンシップ

3年次の夏期を中心に、企業や自治体で実務を経験し、将来のなりたい自分やありたい姿を描くためのものです。



インターンシップ報告会

企業や自治体、団体など約50社でインターンシップを経験した3年生が、その成果を発表します。インターンシップ先でお世話になった企業の指導者の方々をお招きし、学生が司会役や進行役を務める学生主体型で運営。インターンシップの目的や自分自身で設定した目標、就業体験から得た学びや成果をプレゼンテーションの形にまとめて発表することで、就職活動や大学での学びなど次のステップにつなげていきます。他の学生の発表をメモしたり、質問する姿も見られ、学生同士で刺激を与え合える活気あふれる報告会となっています。



●インターンシップ受け入れ企業コメント

インターンシップは、自分の可能性に出会うチャンス。皆さんの発表から体験を通じて自分の可能性に気づき、仕事の面白さも感じてもらえたお手伝いを感じています。毎年、敬愛大学の学生を10数名受け入れていますが、自ら考えて伝える力が素晴らしいと感じています。その力を就職活動や社会で大いに発揮していただければと思います。



株式会社アイレックス
管理本部 人事総務部兼キャリア相談室
グループリーダー
日浦敬子さん

仕事の意義を学生が自分なりに考えて、それぞれの学びに変えていたことが伝わる印象深い発表ばかりでした。体験した学びを自分の言葉で発表することは、就職活動において重要なスキルとなります。その機会を一人ひとりの学生に提供している敬愛大学キャリア支援体制は、とてもユニークできめ細かいです。



一般社団法人 千葉県商工会議所連合会
中小企業人材採用サポートグループ
統括責任者
中村由起さん

就職活動に向けて学生それぞれのビジョンが表現されていて感動しました。皆さんが経験を通じて得た「気づき」は社会を変える力を秘めています。今回インターンシップでは、敬愛生企画バスツアー商品も誕生しました。就業経験を通じて、学生の皆さんのキャリア選択の可能性を広げ、私たちも“新しい風”を取り込んでいきたいと考えています。



ビー・トランセ ホールディングス株式会社
取締役 総務部長 柏原 陽さん
総務部 人事総務課 石ヶ谷茉莉重さん

一般社団法人 千葉県商工会議所連合会 で インターンシップをしました!

遊佐美虹都さん

国際学部国際学科 3年



受付業務を任されました!

人の役に立てる働き方を学び、仕事へのモチベーションが高まった

すべての仕事の先に目的がある

将来は地元・千葉に貢献できる地方銀行や信用金庫で働きたいと考えています。就職活動を機にさまざまな企業を知りたいと考え、インターンシップに挑戦しました。千葉県商工会議所連合会は、県内にある21の商工会議所を取りまとめ、商工業の振興や地域経済の発展に寄与する地域経済団体です。10日間のインターンシップでは、中小企業向けに提供する「千葉県採用力向上サポートプロジェクト」で、事務作業や研修の受付業務などを担当させていただきました。

書類整理やパソコン作業は得意なので、最初は与えられた仕事をこなしていました。少し慣れが出てきたとき、上司から「すべての仕事の先に目的がある」と言われ、働く意識が大きく変わりました。たとえば、研修資料の作成であれば、読む人が理解しやすい文章やフォーマットを心がけるなど、自分の工夫次第で完成度や成果物が変わってきます。仕事の目的や受け取る人を明確にイメージしながら、仕事に取り組むようになりました。

仕事を通じて人の役に立ちたい

初めての職場体験で最初は緊張していましたが、日常業務や雑談を通じて、ともに働く人たちと少しずつ打ち解けていくことができました。どんな仕事でもコミュニケーションは重要で、上司に相談したり、同僚と話し合うことで、自分が考えていた以上のよりよい成果につなげることができました。インターンシップ期間中は、状況に応じた自分の役割をつねに考え、気づきや学びはメモを取り、1日の最後に振り返りをするようにしていました。

この体験を通じて、仕事を進める際の計画力と、誰のために何のために働くかの目的意識を高めることができました。就職活動はもちろん社会人になってからも役立つ力だと思います。ここでの経験を通じて、人の役に立てる仕事がしたいという思いがいっそう高まりました。

敬愛生を受け入れて、いかがでしたか?

敬愛生は5期にわたって受け入れをしていますが、学生ごとに業務内容や難易度を変えています。遊佐さんには即戦力に近い形で実務に携わっていただきましたが、定型的な事務作業でも、自分の課題を見つけて改善していく力が優れていました。研修の受付や準備では同僚と協力して段取りを決めて着実に進め、リサーチ業務など高度な業務も任せることができました。これからの時代キャリアを継続するには、自分のスキルを磨いていくことが欠かせません。ご自分の能力を生かす活躍を期待しています。

一般社団法人 千葉県商工会議所連合会
中小企業人材採用サポートグループ
統括責任者 中村由起さん

株式会社アイレックス で インターンシップをしました!

新たな夢と可能性に出会ったIT企業でのエンジニア就業体験

インターンシップは自分の視野を広げるチャンス

国際物流の一大拠点である千葉で育ち、港湾や倉庫は子どもの頃から身近な存在でした。食糧の安定供給などに貢献できる倉庫・サイロ業でのインターンシップを希望していましたが、コロナ禍で中止となり、IT企業アイレックスでのインターンシップをキャリアセンターで勧められました。IT分野は苦手意識があったのですが、「自分の視野を広げるチャンス」と考え、5日間のオンラインインターンシップに参加しました。

インターンシップでは、他大学の学生とIT業界や働き方について学んだのち、プログラミングに挑戦しました。苦手を克服するために、不明点はすぐ聞く、資料をよく読む、他の人の質問にも耳を傾けるなどを心がけました。そうやって自分の手で構築したシステムが動き出す瞬間は感動的で、気がついたら、新しいものを作り出す楽しさに夢中になっていました。

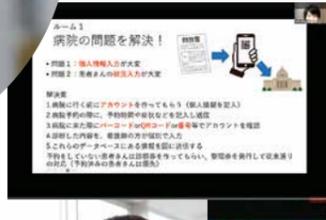
世の中を変え、社会に貢献できるITエンジニアが目標に

自分が変わったことに気づいたのは、他の人のエラーを発見して、社員の方に「成長したね」と言われたときでした。自信も知識もない状態でIT企業のインターンシップに挑戦しましたが、やりがいや達成感を感じるほど自分自身のモチベーションが高まっていたのです。

アイレックスは公共交通機関などにシステムを提供していますが、ITは世の中を大きく変え、社会に貢献できる可能性があります。私の祖父母は農業を営んでおり、小さな頃から農作業に励む姿を見ていました。もっと楽をさせてあげたいと思っていましたが、ITテクノロジーは日本の農業に大きく貢献できる可能性があると感じました。アイレックスでインターンシップを経験したことで、ITエンジニアを目指してみようと考えようになりました。今後もインターンシップを重ね、自分の可能性を広げていきたいと思っています。

船山大輝さん

経済学部経営学科 3年



オンラインでインターンシップをしました!



敬愛生を受け入れて、いかがでしたか?

新しい知識をどんどん吸収して、短期間で成長を遂げてくれたと感じています。グループ内でも口火を切って積極的に発言してくれる船山さんがいたおかげで、全体の雰囲気はほぐれて前向きな空気が生まれていました。システムづくりはITスキルだけでなく、チームワークが欠かせず、コミュニケーション能力がとても重要です。弊社では多様な人材を求め、文系学生にも広く門戸を開いています。船山さんの素直で前向きな個性を生かして、ITエンジニアの夢を叶えていただければと思います。

株式会社アイレックス 管理本部
人事総務部兼キャリア相談室
グループリーダー 日浦敬子さん

2022 CHIBA University Press

紙面はこちらからご覧ください
<https://www.u-keiai.ac.jp/keiai-topics/20221025a/>

千葉日報に学生記者の記事が掲載されました！

学生が主体となって取り組む千葉日報主催「CHIBA University Press」。本学の学生が取材・執筆した記事が2022年10月24日（月）の千葉日報14面に掲載されました。山や海などの自然が豊富な千葉県は、食の宝庫です。まだ注目されていない隠れた食材の魅力を発信したいという思いから、千葉県の食をテーマに取材を行いました。

林SPFポーク



永嶋 晃政さん
経済学部1年

人生経験を豊かにするために新聞記者を体験したいと思い、プロジェクトに参加しました。当初、地元・木更津市の話題を取材しようと考えましたが、人気のカツカレーの豚肉が千葉県香取市産の特別なものだと知り、興味を持ちました。生産元の林SPFポークさんが取材を快諾してくださり、お話をうかがえることに。おいしい脂が

たっぷりの豚肉をつくる秘訣は、栄養価の高いエサと、豚肉の格付けを落とすでも脂ののった味を守ること。この豚肉づくりのこだわりをぜひ千葉日報で伝えたいと思い、見出しにしました。自分が書いた記事を先生に添削してもらい、さらに千葉日報社にもお邪魔して記者の方に添削してもらいました。「掲載されるときは、こういう記事になるよ」と見せられたときは感激しましたね。CHIBA University Pressでは千葉県内の大学と順位を競うのですが、今回は1位になれず悔しかったので、次にチャレンジするメンバーには頂点に立ってほしいと思っています。

矢切ねぎ



田村 駿さん
経済学部1年

千葉県の特産物である梨の取材をするつもりでしたが、ちょうど収穫の時期だったこともあり、5、6軒にアプローチしたもののすべて断られてしまっていて…。そこで、調べ直したところ実は千葉県はねぎの出荷額が全国1位で、しかも松戸市で生産される「矢切ねぎ」がブランドねぎとして人気があることを知りました。ありがたい

ことに生産者の平川さんに取材を快諾いただき、とても興味深い話を聞くことができたのです。特に、ねぎの球根には菌のバリアがあるので、病気になりにくいことを教えてもらい驚きました。きっと読者の興味をひくことができると思ったので、取材内容を記事にまとめるときも、一番目立つ見出しにバリアのことを書いています。新聞記事を書くのは本当に大変で、先生や千葉日報の記者の方に何度も添削していただきました。そのおかげもあって、記事の反響は大きく、海外からも平川さん宛に問い合わせがあったと聞き、うれしかったです。

香取の野菜



錦木 海斗さん
経済学部1年

小学生の頃からニュースを読むことが好きで、記者にも憧れていました。自分で取材して記事を書く経験をしたかったのが学生記者プロジェクトに参加したきっかけです。千葉県は農業が盛んで、私の家も米農家です。お米や野菜も、魚や肉も豊富なのに、あまり知られていないのが実情だと思います。そこで、千葉の農業の魅力を発信したいと考えました。そのような中、マルシェ事業で香取市の野菜の魅力を伝える株式会社「かけわ」を知り、取材をさせてもらうことに。同社は、明治大学の学生がゼミの中で起業した企業で現役大学生と教授が運営しています。同じ大学生ということもあってか、忙しい中、質問に対して丁寧に答えてくれました。聞いた内容を「伝わる記事」に落とし込むのは大変で、千葉日報の記事もたくさん読んで、書き方を参考にしました。その甲斐あり、私が書いた記事がほぼそのまま千葉日報に掲載されることに…！一生忘れられない体験になりました。

屠体給餌／千葉市動物公園CF募集



高野 来流さん
経済学部1年

メディア関連の仕事に興味があったので学生記者プロジェクトに参加しました。その当時、食品関連であまりいいニュースを見つけれなかったため、少し違う角度から千葉の魅力を伝えるテーマを探すことに。そして、取り上げたのが千葉市動物公園の「屠体給餌（とたいきゅうじ）」の取り組みです。害獣駆除された猪や鹿などの動物を無駄にせず、毛皮などがついたままライオンやハイエナに与えます。すると肉食獣は野性を取り戻し、動物の福祉という面でも効果的です。私にとって今回の取材と執筆は、はじめての経験でした。取材内容のどこにフォーカスして、読者に何を伝えたいのかプレゼンし、方向性を決定。先生や新聞社の方から添削やアドバイスをいただき、千葉日報の記事を作成しました。取材を通じて計画する力、社会人としての振る舞い、PRの基礎を学ぶ良い経験になりました。この経験を就職活動など、さまざまな活動に生かしていきたいです。

千葉限定

キャリアインカレ CAREER INTERCOLLEGE 2022

「千葉限定キャリアインカレ」は千葉県内に所在地のある大学およびキャンパスに在籍または通学する大学生を対象とした、県内企業のテーマに取り組むビジネスコンテストです。毎年、県内企業3社の協力を得て、それぞれの企業がまさに“今”抱えている課題をテーマとして出題し、学生がビジネスプランを考えます。2022年12月23日に行われた決勝大会では、書類審査を通過した6チームによる7分間のプレゼンテーションと質疑応答で順位を決定しました。敬愛大学から決勝大会に進出したのは経済学部1年生チームの「Try's」です。優勝には届かず敢闘賞でしたが、堂々としたプレゼンテーションを披露しました！



左から、渡邊大介さん、岩崎凛太郎さん、廣瀬祐哉さん（経済学部1年）

Try'sによるCPP（千葉ピーターバンパーク）のご提案

千産千消！ 地域密着ベーカリーで、千葉県の活性化に貢献する新たなビジネスを考えよう！



大舞台でのプレゼンテーションは一生の思い出です！

敬愛大学の「金融研究会」に所属する3人は、先輩から「絶対に良い経験になるぞ」と勧められ、「千葉限定キャリアインカレ2022」に参加しました。決勝大会に進んだ6チームのうち、1年生のみで結成されているのはTry'sのみ。1年生とは思えない堂々としたプレゼンテーションで注目を集めました。ビジネスプランは「ベーカリーとつくる食のテーマパーク」。それを官民一体となって行う公共事業（PFI事業）で作することを提案したところがポイントであり、地域活性化の一助となりうるプランです。提案にむけて情報収集と整理を担当した廣瀬さんは「調べていると、いろいろなことを伝えたくりますが、一貫したストーリーで説得力のある提案にしようと思いました」と話しています。プレゼンテーションを担当した渡邊さんは「元気にハキハキと発表できました。ただし、質疑応答でいただいたプロモーションの仕方についての質問など、当日十分に伝えることができなくて後悔している内容があるので、タイムマシンであれば戻りたい気持ちもあります（苦笑）」とのこと。リーダーの岩崎さんは「メンバーと対面で話し合う大切さを痛感しました。資料を作成する過程でオンラインミーティングをしましたが、意思疎通に時間がかかったからです。紆余曲折はありましたが、今回の経験はこの先の人生で必ずプラスになると思います」と振り返ります。3人にとって一生の財産となる経験になったことは間違いなさそうです。



企業協力・参加型 就活セミナー

3年次から就職活動に向け、さまざまな講座やガイダンス、セミナーがスタートします。キャリアセンターでは独自のイベントを企画・運営し、4年次から始まる就職活動本番をバックアップ。さまざまなイベントを通じて、未来を切り拓くチャンスを提供していきます。



個人面接指導

就職活動では、自分を印象づける面接が重要なウエイトを占めます。敬愛大学はさまざまな企業とのつながりから、経験豊富な職員が業種ごと、職種ごとに面接のポイントを指導します。些細な不安も無くし、自信をもって面接に挑みましょう。



履歴書添削

履歴書は、エントリー時の第一印象になるもの。あなたにどんなに魅力的なエピソードがあったとしても、言いたいことを明確に、簡潔に伝えられるかは書き方次第です。悩んだらまずはキャリアセンターの職員に相談してみてください。あなたの魅力を伝える方法は必ずあります。



メイク・身だしなみ講座

ブライダルメイクを手がける民間企業にご協力いただき、就職活動における身だしなみの重要性やメイクのポイントを指導していただきます。身だしなみチェックシートなどのワークから、自分の肌タイプを知ることもできます。コロナ禍は採用選考の方法にも変化をもたらし、オンライン面接のWEBカメラ越しでもよい印象を与えるための知識が必要となりました。化粧品を普段あまり使用しない男子学生も、初めて見るコスメやブラシに興味津々です。



企業研究会 & 面接練習

本番さながらに企業説明を受けて、業界・企業研究を進めることができます。また、書類選考や面接を模擬的に体験し、最後に企業の採用担当者から講評を受けます。自分を客観的に知ることができ、就活本番に向けてあなたのやるべきことを明確にすることができます。



学生コメント

企業の採用担当者の方に面接練習していただき、自分ができている点、改善しなければならない点を的確に学ぶことができました。自分の場合、伝えたいことがありすぎて、すべてを伝えようとして内容が薄くなっていると指摘されました。最終的に自分の強みや得意が印象に残る、芯のある自己PRやガクチカに磨き上げていこうと心に決めました。また、自分は論理的に話すことは得意ですが、人から見ると笑顔や声の抑揚が足りないことも気づかされました。企業研究会&面接練習は自分を客観視し、自分の可能性に気づくことができる絶好の機会だと感じました。



自分を客観視するチャンス
強みを伝える力を高めたい

伊藤 恋太郎さん
経済学部経営学科3年

私の課題は、履歴書や面接でいかに自分の魅力を伝えるか。自己PRやガクチカは「なぜ取り組んできたか」「そこからどう考えたか」と自分の考えを述べるのが大切だと教えていただきました。私は事実ばかり述べていて、自分の考えを伝える表現ができていなかったと気づかされました。今日の指摘を生かし、自己表現力を磨いていきたいです。フィードバックの時間は、履歴書の書き方や第一印象で大切な点など聞きかかったことを質問させていただきました。一緒に参加した敬愛生からも良いところを学び、多くを吸収できた充実の時間でした。



相手の心にとどく
自己表現のコツを学んだ

小枝 亜耶乃さん
国際学部国際学科3年



就活は企業との共通点探し
自分のベストを尽くしたい

豊田 遥香さん
経済学部経営学科3年

面接官の目を見て笑顔で話すことは意識できましたが、話すうちに何が言いたいのか自分でもわからなくなることが時々あったので、話す内容を整理して、理路整然と語れるよう練習を重ねていきたいと思いました。企業研究会&面接練習を通じて、就職活動は企業との共通点探しの場だと学びました。企業が求める人材と自分の資質や人柄が合っているか、その企業で働くイメージがつかめるかを見極める機会です。そのためには、自分という人間を伝える力が問われます。今日の経験を生かし、面接や履歴書のブラッシュアップを図っていきます。



自己分析を深めよう
就活スイッチが入った!

二宮 佑太さん
経済学部経済学科3年

質問に簡潔に答えることを意識しすぎてしまい、「もっと君が伝わる具体的なエピソードを盛り込むといいよ」とアドバイスをいただきました。姿勢や話し方など自分では気づかなかったことまで細かくご指摘いただいて、面接官が目指すポイントも知ることができました。視野が広がり、自分を知ることができた有意義な時間でした。今回気づかされたのは、自己分析がまだまだ足りないこと。「自分史を作ると整理しやすい」と教えていただいたので、自分の過去をじっくり振り返る時間をつくらう!と、就職活動に向けてスイッチが入りました。

参加企業コメント

「自分の強み」を見つけて、積極的にアピールする勇気を

敬愛生は真面目で前向きな学生が多く、好感度が高いと感じました。今回お伝えしたのは自分の強みを自覚し、積極的にアピールする心意気の大切さです。当社は世界一のナノテクノロジーを誇る120年企業ですが、発想力や行動力、表現力などの強みを持った文系学生はぜひともほしい人材です。面接官は履歴書に書いたこと以外にも皆さんが自分を語るエピソードを期待しています。さらなる進化を楽しみにしています。



アシザワ・ファインテック株式会社
人事総務課 課長
宮下 絢さん

面接は人間性を伝える場所。
自己表現力を磨いていこう

当社で活躍するOB・OGも含め、敬愛生の魅力は、素直で意欲的な学生が多いこと。日本の国際物流を支える当社ではチームワークとコミュニケーション力を発揮できる人を求めています。そのため面接では、人間性を知ることが重視されています。学生時代のエピソードは、皆さんを理解する大切な情報。具体的に語ることはもちろん、笑顔や会話のキャッチボールといったコミュニケーション力も磨いてほしいですね。



NCA Japan株式会社
コーポレート推進部 人事チーム
阿部 洋介さん (右)
(チームリーダー)
湊 瑞穂さん (左)

就職フェア 合同企業説明会

敬愛大学キャリアセンターが独自開催する「就職フェア」。敬愛生の採用を積極的に検討する優良企業50~60社が参加する最大の就活イベントです。学内の各教室を利用して個別に開催される企業説明会では、人事採用担当者から経営理念や仕事内容の説明を聞き、働き方、福利厚生など雇用条件を詳しく知ることができます。フェア直前には、学内で事前説明会が開催され、訪問企業の選び方、ビジネスマナーの基本、採用担当者への接し方などがレクチャーされ、就職活動の確実な一歩につなげます。敬愛生限定の少人数で質疑応答しやすい雰囲気、仕事のリアルを知り、企業にアプローチできる絶好のチャンスです。



当日の流れ



Let's Go!



受付をして、
企業訪問カードを
作成します。



企業の方々に
会う前に、注意事項の
説明を受けます。



関心を持っている
企業の教室へ
移動します。



各教室で説明を
受けます。
4部に分かれているので、
事前にチェックをして
バランスよく回ります。



企業訪問レポートを
作成し、提出して
解散となります。

「学内企業説明会、選考会」の開催

キャリアセンターでは、4年生を対象に千葉県内を中心に50社以上の企業が参加する「学内企業説明会、選考会」を開催しています。第1シーズン（4・5月）にはさまざまな業種から多数の優良企業が来校し、学内で企業説明会を実施します。第2シーズン（6月）と第3シーズン（10月頃）には「学内企業説明会+選考会」が開催され、企業説明会後はそのまま学内で一次選考会を実施。学内の慣れ親しんだ環境の中で受けることができ、毎年多くの学生が内定を獲得しています。



自ら率先して行動し、ITスペシャリストの夢へ

IT企業のSEとなり、ゆくゆくはIT分野の開発やコンサルティングのスペシャリストになりたいと考えています。敬愛大学の就職フェアでは、IT業界の中で評価の高い優良企業も多く参加しています。私が説明会に参加したIT企業は敬愛生向けに学内選考も行ってくださるということだったので、大きなチャンスだと感じました。将来性のあるIT企業と出会うには、自ら率先して行動すること。今やるべきことに集中し、未来を拓きたいと思います。

宮内謙伍さん
国際学部こども教育学科3年

世界を広げるチャンス 私が生きる企業に出会う

今回は、業界研究をテーマに臨みました。印象的だったのが、業界屈指の建機レンタル企業。これまで知らなかったBtoB企業の存在を知り、世界が広がりました。インターンシップ授業や学内のセミナーを通じて、就職活動は“私に合う”だけではなく“私が貢献できる”会社を選ぶことが大切だと実感しました。ゼミ長や文学サークル創設のリーダーシップ経験を生かし、会社の成長や世の中に貢献できるビジネスウーマンを目指したいと思います。

山口夕貴子さん
国際学部国際学科3年

観光業で働く夢に向けて自分の道を切り拓きます

大学生活で日本各地を旅した経験を通じて、地域と観光客をつなげる「地域の観光協会で働きたい」と夢を抱くようになりました。自分の見識を広げるために、就職フェアでは旅行会社やホテル、空港関連など観光関連企業の説明会に参加しました。就職活動は観光業界の今や世の中の仕組みを知る絶好のチャンス。夢を実現するルートは何通りもあると思いますが、自分にとって最適な選択ができるよう就職活動に取り組みたいと考えています。

石井優至さん
経済学部経営学科3年

企業との接点を生かし、就活に一歩リード

将来は、世の中に不可欠とされる産業で営業職として活躍したいと考えています。今回は物流、商社、製造業などの企業説明会に参加しましたが、最新のITテクノロジーが導入されている物流業界に興味を湧きました。3年後期から毎週火曜の就職関連セミナーに参加し、少しずつ就職活動に向けて準備を進めてきました。敬愛大学はマッチングフェアなども含め、企業の方との接点が豊富です。ここでの出会いを生かし、これからの就職活動に臨みたいですね。

藤木正和さん
経済学部経済学科3年

就活生が本当に知りたい!

就活 本音トーク

初めての就職活動は、誰でも緊張と不安の連続。無事に就職活動を終え、内定を勝ち取った3名の先輩に、これから就職活動を控える3年生がさまざまな質問をぶつけてみました。オンラインでの選考も広がる中、どのような心構えと準備が必要なのでしょうか。

内定者

堀越大輝さん

経済学部経営学科4年

内定先▶

エフピコインターパック株式会社

スーパーやレストラン向けに食品パッケージを卸す専門商社で、日本の食を彩ります。

内定者

高橋一響さん

経済学部経済学科4年

内定先▶

株式会社京葉銀行

主に千葉県内にある中小企業への融資やビジネスマッチングを通じて地域の経済を支えます。

就活生

安部薫和さん

経済学部経営学科3年

志望業種▶

食品業界

お米の会社を中心に企業研究中。仕事を通じて食料自給率の向上に貢献したい。

就活生

藤井郁也さん

経済学部経済学科3年

志望業種▶

自動車業界

現在は自動車販売会社などを中心に就職活動中。これから業界を絞るところ。



内定者

柳澤茜里さん

国際学部国際学科4年

内定先▶

株式会社JR東日本サービスクリエーション

グリーン車のアテンダント業務を通じて快適な旅を提供し、お客さまの笑顔を増やします。

就活生

高森一菜さん

国際学部国際学科3年

志望業種▶

ホスピタリティ業界

ホテル業界や航空業界、アパレル業界などでの接客業に興味を持っている。

来のキャリアプランを考えて、地元で安定して働ける会社を選んだんだ。
柳澤 私は人とかかわる仕事がしたくてホテルや航空会社などを見ていたんだけど、旅が好きでグリーン車に乗ることもあったから車内サービスのプロであるアテンダント業務に興味を持ったの。福利厚生などの魅力もあるけれど、「この会社でしかできない仕事」だと思ったことが1番の決め手かな。
藤井 堀越さん、やっぱり会社の安定性って大事ですか？僕はやりたい仕事が一番大事だと思っているんですね。
堀越 僕の場合、やりたい仕事ができる会社を受けることが大前提で内定も

いただけたから、その中で自分の理想の働き方ができるところを選んだよ。藤井くんはもう選考は進んでいるの？
藤井 僕は自動車が好きなので、自動車関係で考えています。今選考を受けているのは軽自動車中心の販売店で、普通車の販売店も受けるつもりです。
堀越 軽自動車と普通車だと会社も違うし、お客さんも違うので、もしかしたら藤井くんの希望とミスマッチになってしまうかも。もちろん、軽自動車が好きで販売したいなら問題ないけれど。大切なのは自分が入りたい会社がほしい学生像に自分を寄せていくこと。自動車業界のほかの会社も訪問して、学び

ながら後悔のない会社選びをしてほしいなって思います。



安部 面接を受ける前に会社を絞り込むのと、面接を受けながら選ぶのだと、どっちがいいと思いますか？
高橋 僕は40社くらいエントリーして、最初に内定をもらった会社を基準にして優先順位を決めた。内定をもらった会社よりも行きたい会社があれば受けるし、そうでもないなら選考を辞退するようにしていたよ。
柳澤 私は授業やバイトを両立しながら就職活動していたから時間がなくて、最初から志望業界や企業をかなり絞っていたかな。その中で「この会社の志望動機が浮かばないな…自分に合っていないのかな？」と思うことがあったりして、自分の気持ちに従って判断していたよ。
堀越 自分に合ったやり方で進めて、最終的に「自分が幸せになれる」と感じたところに決めれば良いと思うよ。

先輩たちが使っていた 就活のお助けサービス！

藤井 就職活動中に先輩たちが使っていた便利なサービスがあれば教えてほしいです。
高橋 僕が使っていたのは「unistyle」「就活会議」「ワンキャリアES・面接対策」。たとえば、昨年面接で聞かれた内容や、僕より先の選考過程に進んだ人が一次面接で何を質問されたのかなどがわかるので、自分の面接に備えて対

策できるよ。自分のES(エントリーシート)や自己PRを志望業界向けに磨くことにも役立った。
柳澤 私も「ワンキャリア」と「マイナビ」を使ったよ。「マイナビ」はESや写真を保管できるので、たとえばキャリアセンターで添削してもらいたいときなどに、すぐにダウンロードできて便利だった。「ワンキャリア」は自分より先に面接を受けている人の情報や、実際に働いている人の声も見られるからオススメだよ。
高森 ESや履歴書はどのくらいかけて作りましたか？
堀越 11月の模擬面接から3月まで6回くらい繰り返しキャリアセンターで添削をお願いしながら、アップデートしたよ。
高橋 自己PRやガクチカ(学生時代に力を入れたこと)、履歴書や志望動機は、いろんな業界や会社に出会うことで少しずつ変わっていくものだと思う。就職活動が終わるまで、磨き続けることが大事。
柳澤 私はなかなか考えがまとまらなかったんで、ESや履歴書づくりに苦労したよ。箇条書きにしたり、自分がやりたいことや会社の事業をマッチさせたり、考えを見える化するためにマインドマップをつくったり、いろいろ試してみるのも大事だと思う。



安部 先輩たちは、どんなときキャリアセンターに頼っていましたか？
高橋 金融業界で働いた経験がある

先生がいるので、その体験談を聞かせてもらったり、面接対策に付き合ってもらったりしたよ。2時間半くらいじっくり話を聞いて準備できたおかげで、自信を持って銀行の面接に臨むことができた。
堀越 僕はさっきも言った履歴書の添削かな。自分では完璧だと思っても、読む人によっては伝わらなかったり、抽象的でイメージしにくかったりするんだよね。それって、面接官も同じ感想を抱くはずだから、キャリアセンターの先生に客観的に指摘してもらってすごく良かった。「もっとここPRしたらいいんじゃない？」などアドバイスをもらったのもありがたかった。



柳澤 キャリアセンターには元航空会社職員の方もいるので、ホスピタリティ業界を目指す私にとってはすごくありがたかった。現場を知っている先生の助言のおかげで、面接を乗り切ることができたと思う。

しっかり準備をしておけば 面接は怖くない！

藤井 まだWeb面接にあんまり慣れてなくて…。Web面接で気をつけたほうが良いことはありますか？
柳澤 友達に協力してもらってリハーサルしたほうが良いかも。面接中に急に画面が真っ暗になったり、音声か乱れたりしたら焦るから。画面を見ながら話すと俯いて話しているように見えるからカメラを見ながら話す練習をしておく



といいかも。

高橋 僕は寮に住んでいるんだけど、どうしても明かりが足りないからYouTuberが使っているようなリングライトを買って明るさを調整できるようにしたよ。

堀越 しっかり準備することも大事だけれど、できる範囲でいいんじゃないかな。画面が暗いから落とされるってこともないだろうしね。

藤井 高橋さんは野球部ですよね。会社に入ってから野球を続けますか？

高橋 京葉銀行は強すぎて、自分は選手としては活躍できないかな。銀行員として頑張りたいと思っているよ。

藤井 部活と就職活動の両立はやっぱり大変ですか？

高橋 僕は4年の春までリーグ戦のベンチに入っていた。就職活動も部活も120%全力でやっていたからいい結果が出たんじゃないかなと思っているよ。

苦しいときは身近な人に頼るのもアリ！

高森 就職活動の状況を家族など身近な人に話すようにしていましたか？

高橋 僕は家族にも話していた。やっぱり家族だからこぞわかることもあるし、自分が志望する業界について家族の知人が知っていたりするから。あとは家族だけではなく、友達とか所属する野球部のコーチにも相談していたよ。いろいろな人と話すことによって、最終的に「銀行業界に行こう」と決断できた。正直、

就職活動中は苦しい時期もあるから、話を聞いてもらう相手を大切にしたいほうがいい。

柳澤 私も同じく親の存在はすごく大きかったなと思っていて。面接で失敗しちゃったときに相談したこともあったし、自分の長所や短所を教えてもらったこともあった。やっぱりずっと一緒に暮らしていた家族だからこぞわかることがあると思う。人生経験もあるし。家族にはすごく感謝しているから、内定が決まったときは最初にお礼をしたよ。

堀越 僕は一人暮らしだから頻繁に家族と話すことはできなかったけれど、月1回くらい実家に帰ったときは「今はこんな会社を受けているんだ」と近況報告していたよ。家族と話をしているうちに、自分の考えがまとまることもあったから、話すことはすごく大事だと思う。相手は家族でも友達でもいいし、キャリアセンターの先生でもいいんじゃないかな。



藤井 先輩たちと話をさせてもらうことで、頭の中が少し整理されてきました。自分のやりたい仕事を軸に考えながら、優先順位を決めていきたいと思います。今日は先輩たちのいい話を聞くことができ本当に良かったです！



安部 私もやりたいことから逆算して仕事や会社を選んでいましたが、それだけでは不十分で、ちゃんと業界や会社の安定性なども細かく調べた上で決めていこうと思いました。なんとなく就職活動をするのではなく、最初に戦略を立ててから行動することが大事なんです。とても勉強になりました！

高森 私は就職活動の準備を何から始めればいいのか分からない状態だったので、リアルな話を聞くことができとても良かったです。これから具体的にイメージしながら就職活動を進めていくことができます。今日は本当にありがとうございました！

就活Q&A

内定者のキャリアセンターの活用術

敬愛大学キャリアセンターの最大の強みは、学生一人ひとりに真摯に向き合い、手厚い就活サポートをおこなう環境が整っていること。キャリアセンターを活用して希望する就職先の内定を得た学生がたくさんいます。そこで内定者にキャリアセンターをどのように活用していたのかを聞いてみました！

Q1 就活中にどのような相談に乗っていただきましたか？



柳澤

落ち込んでいたときに励ましてもらった！

第1志望だった企業の面接がうまくいかず落ち込んでいたときに、キャリアセンターの先生に話を聞いていただいたことで立ち直ることができました！「自信を持っていけば大丈夫」と励ましてもらい、勇気が出ました。



高橋

志望業界に詳しい先生がサポートしてくれた！

志望する業界に詳しい先生が、業務内容や面接対策に付き合ってくれました。自己PRのブラッシュアップにも協力してもらい、そのおかげで志望業界の面接を突破しやすかったです。

Q2 履歴書の添削回数は？役に立ったアドバイスは？



堀越

6回！

6回くらい添削してもらいました。「伝わる書き方」を学び、内容もブラッシュアップできたので、自信を持って提出することができました。



柳澤

6回以上！

私も6回以上は添削を受けています。そのおかげで「具体性のある履歴書」になりました。また、「業界や企業に合わせて履歴書の内容を少しずつアレンジしたほうがいい」というアドバイスも役立ちました。

Q3 面接練習の回数は？良かった点、気づいた点は？



堀越

ほどよい緊張感で1回

面接の不安を消すために1回練習しました。話が長くなりがちなどを客観的に指摘してもらい改善することができました。友達にも面接練習に付き合ってもらいましたが、キャリアセンターでお願いしたときのほうが、ほどよい緊張感があって良かったです。



柳澤

オンラインで2回

Zoomで2回、面接練習をしました。良いところは褒めてもらえるし、「こういう言い回しをすると伝わりやすくなるよ」と具体的なアドバイスをいただけて良かったです。



高橋

就活イベントで自信に

企業を招待して行う企業研究会&面接練習に参加したとき、「面接を通じて感じた改善点を教えてください」と尋ねると「君はそのまま大丈夫」と言っていたので、自信になりました。

Q4 キャリアセンター主催のイベントでよかったもの、対策は？



高橋

内定者の話を聞ける機会があった！

金融業界を志望していたので、内定者の先輩の話を聞ける機会を用意してくださったのがありがたかったです。「銀行の場合は、大学の勉強内容も選考材料になるよ」と具体的なアドバイスをいただくことができました。



柳澤

就職フェア

私は就職フェアのおかげで、志望する業界が見つかりました。内定先の企業と出会ったのも就職フェアがきっかけです。



堀越

千葉県内の優良企業の情報が豊富！

県内での就職を希望していたので、キャリアセンターがイベントなどで紹介してくれる県内の優良企業の情報がとても役に立ちました。自分がやりたい仕事が見えてきたら、キャリアセンターに相談すると、良い企業を紹介してくれるかもしれません。



株式会社千葉興業銀行
津田沼支店 融資課
植松 瑛美 さん
経済学部経済学科
2021年度卒
八千代松陵高等学校出身

私が大学生活で力を入れたのは、学内サークル金融研究会の勉強やイベント活動です。漠然と金融業界に憧れていましたが、OBOGの体験談を聞いたり、2年次の「キャリアディベロップメント」の授業で働く意味やワークスタイルをじっくり考えたことで、千葉県の中小企業を応援できる地銀で働きたいと考えるようになりました。就職活動では、学内の模擬面接で当行の人事担当者の面接を受け、評価いただいた点を生かしながら本番に臨むことができました。入行後は、地域経済に貢献できる仕事がしたいので、個人や法人へのご融資を担当する総合渉外コースを希望しました。研修と資格取得を経て、新年度からは住宅ローン融資を担当させていただきます。ゆくゆくは法人融資も担い、地元・千葉の商店街や産業を元気にするお手伝いのできたらと考えています。

働く意味を考えた大学時代。
千葉の中小企業を応援する
金融ウーマンを目指します。

●上司・先輩から

個人・法人の融資を行う総合渉外コースは、女性行員の割合が少なく、私自身も同じ道を志す仲間として植松さんには大いに期待しています。植松さんは努力家で、自ら考えて動くことができる人です。融資の知識と経験をしっかり積み上げ、第一線で活躍する金融ウーマンに成長してほしいと思います。

株式会社千葉興業銀行 津田沼支店 融資課 課長代理
佐藤 菜実 さん



株式会社キッツ
国内営業本部 東京支社
横浜営業所
棚瀬 樹 さん
経済学部経営学科
2019年度卒
敬愛学園高等学校出身

ゼミでプロ野球球団社長にインタビューしたり、キャリアインカレで医療メーカーのビジネスモデルを発表したり、経営の勉強に励んだ4年間でした。将来に向けて目覚めたのは2年次の就活ガイダンス。以降、資格取得や業界・企業研究に取り組みました。数ある業界で魅力を感じたのは、技術力で世の中に役立つ製品を生み出すメーカー。なかでも総合バルブメーカーとして国内トップのキッツは誇りとやりがいをもって働けると考えて選考に挑みました。その思いが通じ、キッツ製品をご提案する営業職に就くことができました。相手の懐に飛び込み、「棚瀬から買いたい」と言っただけの営業マンになるのが目標です。春からは顧客開拓の最前線で販路を拡大する営業に選ばれました。成果を上げ、会社の成長に貢献できる存在になりたいと思います。

大学での業界・企業研究で
技術で世に役立つメーカーを志望。
営業力で会社の成長に貢献したい。

●上司・先輩から

棚瀬さんは快活でコミュニケーション力が高く、お客さまとの信頼関係も良好です。同世代にかぎらず幅広い世代と交流することができ、営業職として優れた資質を備えていると感じています。キッツの営業マンとして、専門知識をさらに高め、弊社の営業部門を牽引する人材となることを期待しています。

株式会社キッツ 国内営業本部 東京支社 横浜営業所 横浜営業所長
横山 健作 さん

ロビーラウンジでお客さまのご案内や給仕を担当しています。私の役割はお客さまがお寛ぎいただける雰囲気を作り出すこと。留学でつちかった英語力も生かし、最上質のおもてなしを提供すべく日々励んでいます。就職活動では他に、人と話すのが好きな自分を生かせるディーラーなどの接客業を受けていました。キャリアセンターに何度も通い、面接練習を重ねた段階で、パレスホテルを勧められて選考に臨みました。最初は無理だと思っていましたが、自分の可能性に気づくことができ、道が拓けました。大学生活では1年次で受けた「キャリアプランニング」をきっかけに1年は勉強、2年は留学、3年は就職活動、4年は学外活動と目標を立てて自分の信念である「挑戦しつづける」を実行しました。これからも挑戦する心を忘れず自分を磨き、一流のホテルエを目指します。

●上司・先輩から

佐々木さんは真面目で、吸収力が素晴らしいと思います。ホテルエは100人のお客さまがいたら100通りのおもてなしができる対応力とホスピタリティ精神が欠かせません。その力を育んでくれるのはお客さまです。一人ひとりのお客さまを大切に、パレスホテルの顔になっていただければと思います。

株式会社パレスホテル
レストラン部
大竹 学 さん

私は今、グランドスタッフとして搭乗口で出発案内する仕事をしています。CAや職員と連携して、飛行機が定刻で出発できるようお客さまをご案内するのがミッションです。子どもの頃から飛行機が好きで、航空関連への就職を目指して敬愛大学に入学しました。憧れのJALでしたが、面接で落ち着いて自分を語る事ができたのは、成田プログラムの授業やゼミ、インターンシップで何度も成田空港を訪れ、職員の方と話したり、現場を知る機会に恵まれたからだと思います。キャリアセンターには元航空会社勤務の職員の方もおり、たびたび通っては勉強法や就職活動のアドバイスをいただけたことも励みになりました。グランドスタッフが担う業務は幅広く、これからも研修は続きます。皆さまに頼られるグランドスタッフに成長すべく前進していきたいです。

●上司・先輩から

空港業務はスタッフ同士のチームワークが不可欠ですが、内田さんはいつも前向きで、人当たりが柔らかくコミュニケーションを円滑にしてくれる、チームに欠かせない存在です。これからプレッシャーと責任を伴う仕事が増えると思いますが、内田さんのさらなる活躍を期待しています。

株式会社JALスカイ
成田事業所 総務部
秋葉 真由美 さん



株式会社パレスホテル
レストラン部
佐々木 優吾 さん
国際学部国際学科
2021年度卒
市原八幡高等学校出身

挑戦しつづけた大学4年間。
就活で自分の可能性を発見し、
ホテルエの道が拓けました。



株式会社JALスカイ
内田 真衣 さん
国際学部国際学科
2019年度卒
成東高等学校出身

授業と就活でつちかった
航空業界の知識と情熱で、
グランドスタッフの夢を実現。

“チバイチバン”プログラムで「自分を知る」

“チバイチバン”プログラムとは？社会で求められる力の習得を支えるプログラム

敬愛大学のポリシーは、これからの時代を生き抜くための必要な力として3つの柱（知識と教養、専門性に基づく思考力・判断力、多様性の理解と協働性の実践）を掲げています。キャリア教育としては「多様性の理解と協働性の実践」、即ち「多様な人々とコミュニケーションを図り、協働できる人材」を育成し、将来、企業人（組織人）としてさまざまな場面で活躍できる人材になることを目指しています。

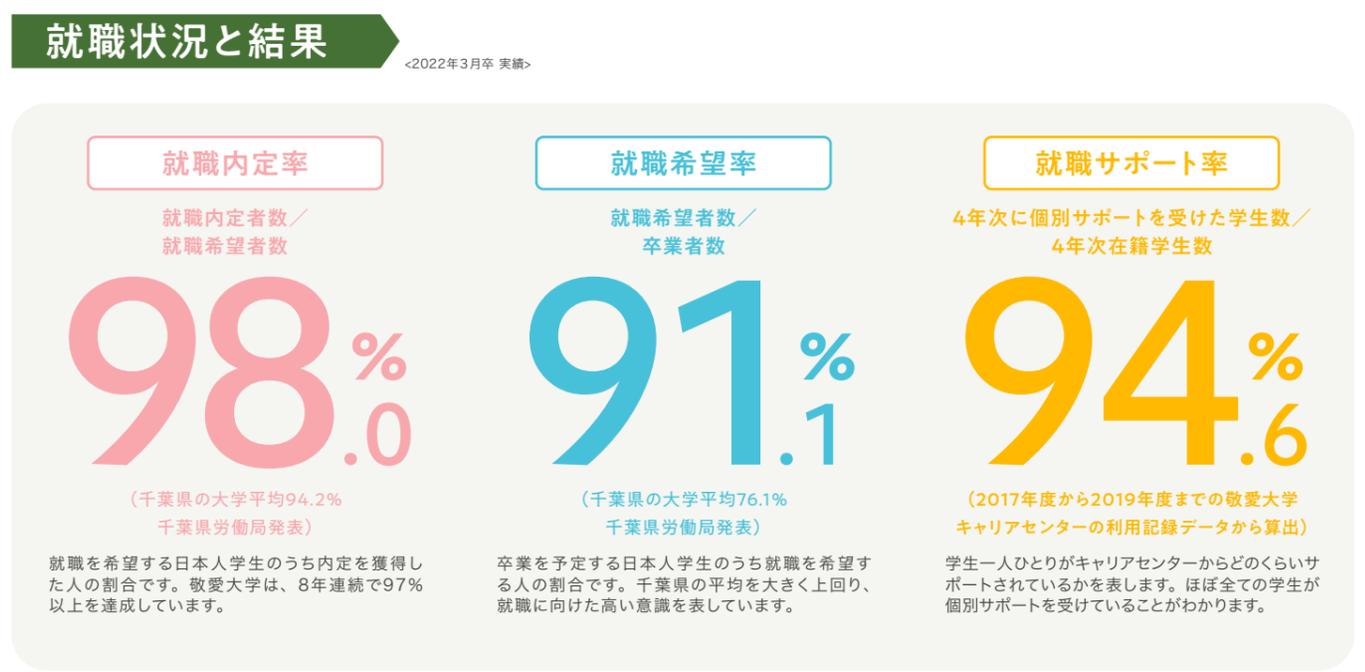
経済産業省の社会人基礎力は「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」の3つの能力（12の能力要素）から構成されていますが、本学ではそれを『チバイチバン』力として6つの能力（18の能力要素）で構成されキャリア教育の中に取り入れています。そして、一人ひとりのこれらの能力を成長させることで、「将来のなりたい自分やありたい姿を実現するために、自分の職業人生を主体的に設計し、実現に向けた行動ができるようになる」ことを目指しています。



チ チームワーク	1：楽しめる力	コミュニケーション力	個人	チームワークを築く能力を育成します
	2：責任力	役割と責任力	↓	
	3：規律性	縦の規律と横の連帯	集団	
バ バイタリティ	4：行動力	主体性・自発性	自分	社会で生き抜く精神力を育成します
	5：挑戦力	起業家精神	↓	
	6：継続性	行動に移し、努力を続ける力	社会	
イ イノベーション	7：問題発見力	現状認識と問題点発見	理解	革新的発想を生み出す能力を育成します
	8：創造力	斬新、具体的な考え方	↓	
	9：問題解決力	具体的な解決策を身につける	発想	
チ 知識・知恵	10：実学的知識	専門知識の習得	知識	社会で生きる実務スキルや能力を育成します
	11：知識応用力	知識から知恵へ	↓	
	12：企画実行力	知恵の具現化	知恵	
バ バランス感覚	13：理解力	多様性に対する理解	自分	バランス感覚に優れた柔軟な人間を育成します
	14：分析力	根拠ある見極め	↓	
	15：判断力	見極めからの決断	社会	
ン 気づき Notice	16：自己管理能力	自己認識と見識	自分	自ら気づき、考え成長していく力を育成します
	17：倫理観	大切なモノ、コト発見	↓	
	18：柔軟性	価値観の多様化と新視点	新自分	

就職状況・主な就職先企業

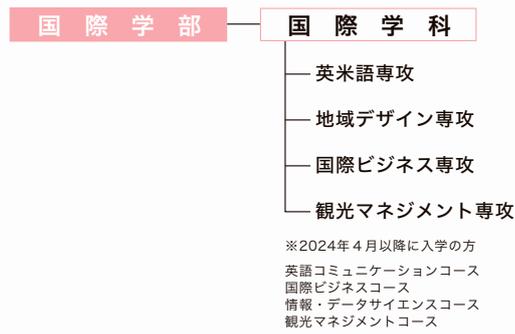
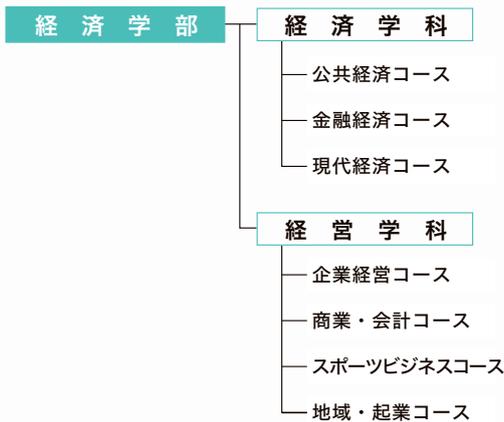
「就職内定率」はもちろん、「就職希望率」や「就職サポート率」などのデータからは、就職に向けて高い意識で臨む学生たちや、学生一人ひとりを丁寧にサポートするキャリアセンターの様子が見えてきます。



主な就職先企業

- 〈金融・保険〉**
三井住友銀行、千葉銀行、京葉銀行、千葉興業銀行、筑波銀行、さらやか銀行、常陽銀行、千葉信用金庫、東京ベイ信用金庫、東京東信用金庫、館山信用金庫、銚子信用金庫、銚子商工信用組合、君津信用組合、佐原信用金庫、朝日信用金庫、市川市農業協同組合、山武都市農業協同組合、かんば生命保険、富国生命保険、アクサ生命保険、メットライフ生命保険、千豊、SMBC日興証券、みずほ証券、東海東京フィナンシャル・ホールディングス、神奈川銀行、ちばぎん証券、日産証券 他
- 〈メーカー、建設〉**
スズキ、キッツ、朝日航洋、日本製鉄 東日本製鉄所、デンカ、ロックペイント、新日本建設、一条工務店、タカラレーベン、東和薬品、シロカ、ピアス、FJネクストホールディングス 他
- 〈鉄道・航空・空港・旅行・観光〉**
東日本旅客鉄道（JR）、東京地下鉄（東京メトロ）、北海道旅客鉄道（JR北海道）、関東鉄道、JR東日本ステーションサービス、JR東日本サービスクリエーション、ジェットスター・ジャパン、羽田空港サービス、ANA成田エアポートサービス、NAAリテイリング、JALスカイ、JAL-DFS、NCA Japan、近鉄コスモス、日新エアカーゴ、国際空港上屋、エアポートカーゴサービス、エイチアイエス、京成トラベルサービス、グランドニッコー 東京ベイ舞浜ホテル、住友不動産ヴィラフォンテーヌ、パレスホテル、森トラスト・ホテルズ&リゾーツ、星野リゾート、東武ホテルマネジメント、ホテルマロウドチェーン、山形屋商事株式会社（ホテルスプリングス幕張）、千葉京成ホテル（京成ホテルミラマーレ） 他
- 〈食品・飲食〉**
スターバックスコーヒー・ジャパン、古谷乳業、米屋、コロワイド、ケンコーマヨネーズ、わらべや日洋ホールディングス 他
- 〈エネルギー〉**
日本瓦斯、ミライフ、サイサン、東京ガスライフバル千葉、トーエル 他
- 〈サービス〉**
帝国データバンク、エン・ジャパン、マイナビ、テイクアンドグープ・ニーズ、日本郵便、トランコム、一般社団法人日本自動車連盟（JAF）、総合警備保障 他
- 〈小売・流通〉**
ファーストリテイリング、イオンリテール、イトーヨーカ堂、ライフコーポレーション、ヤオコー、ユナイテッド・アローズ、コーチ・ジャパン合同会社、ドームユナイテッド、アーバンリサーチ、ゾフ、ウエルシアホールディングス、イケアジャパン、ニトリ、ヤマダデンキ、ノジマ、フルラジャパン、TOKYO BASE 他
- 〈専門店〉**
トヨタモビリティ東京、トヨタカローラ千葉、ネッツトヨタ千葉、千葉トヨペット、ダイハツ千葉販売、スズキ自販千葉、スズキ自販京葉、マツダ中販、千葉マツダ、東邦オート 他
- 〈IT・情報通信〉**
ソフトバンク、KDDI、システナ、富士ソフト、DTS、日立ドキュメントソリューションズ、富士電機ITソリューション、CAICA DIGITAL、NTTデータ フィナンシャルテクノロジー、テラスカイ、USEN-NEXT HOLDINGS、空港情報通信 他
- 〈芸能・音楽〉**
キョードー東北 他
- 〈その他〉**
一般財団法人休暇村協会、一般社団法人千葉県薬剤師会、千葉商工会議所、公益財団法人ちば県民保健予防財団、独立行政法人国立病院機構 関東信越グループ、公益社団法人千葉県観光物産協会 他
- 〈公務〉**
千葉県公立小学校、東京都公立小学校、横浜市公立小学校、千葉県公立中学校、千葉県公立高等学校、防衛省、皇宮警察本部、警視庁、千葉県警察、埼玉県警察、柏市消防局、長野県警察、福島県警察、東京消防庁、船橋市消防局、千葉県庁、船橋市役所、宇都宮市役所、市原市役所、富津市役所、茂原市役所、いすみ市役所、浦安市役所、山武市役所、長柄町役場、酒々井町役場 他

学部・学科構成



敬愛大学の歩み

- 1966年 4月 千葉敬愛経済大学(経済学部経済学科)開学
- 1988年 4月 敬愛大学に大学名を変更
- 2003年 4月 財団法人大学基準協会・正会員加盟
- 2008年12月 稲毛キャンパスに新館(3号館)完成
- 2011年 4月 国際学科地域こども教育専攻を「こども学科」に昇格
- 2013年 4月 経済学科現代マネジメント専攻を「経営学科」に昇格
- 2016年 4月 敬愛大学創立50周年
経済学科・経営学科のコース名称変更
国際学科のコースを専攻に変更

- 2017年 4月 こども学科を「こども教育学科」に名称変更
- 2018年 4月 経済学部経営学科に「地域産業コース」を設置
- 2019年 4月 国際学部国際学科に「観光マネジメント専攻」を設置
- 2020年 4月 国際学部国際学科に「地域デザイン専攻」を設置
- 2021年 4月 教育学部を設置
国際学部こども教育学科を「教育学部こども教育学科」に改組
- 2022年 4月 経済学部経営学科「地域産業コース」を「地域・起業コース」に名称変更

アクセス・マップ

